

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 8月 7日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 西 口 晶 水

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 8月 28日 午前 9時00分から 令和 7年 9月 4日 午後 5時00分まで
開札期日 場 所	令和 7年 9月 11日 午前10時00分 横浜地方裁判所横須賀支部売却場
売却決定 期日 場 所	令和 7年 10月 2日 午前10時00分 横浜地方裁判所横須賀支部
特別売却 実施期間	令和 7年 9月 19日 午前10時00分から 令和 7年 9月 19日 午後 0時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 8月 7日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市長沢一丁目70番地1

建物の名称 クリオ湘南長沢3番館A棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 長沢一丁目70番1の1の301

建物の名称 A-301

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 3階部分 61.32平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市長沢一丁目70番1

地 目 宅地

地 積 8360.97平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 138万5546分の6496

物 件 明 細 書

令和 7年 7月15日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 西 口 晶 水

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市長沢一丁目70番地1

建物の名称 クリオ湘南長沢3番館A棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 長沢一丁目70番1の1の301

建物の名称 A-301

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 3階部分 61.32平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市長沢一丁目70番1

地 目 宅地

地 積 8360.97平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 138万5546分の6496



令和 6年(ケ)第 77号
令和 7年 1月30日受理
令和 7年 3月11日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所横須賀支部

執行官 松村平仁

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市長沢一丁目70番地1

建物の名称 クリオ湘南長沢3番館A棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 長沢一丁目70番1の1の301

建物の名称 A-301

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 3階部分 61.32平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市長沢一丁目70番1

地 目 宅地

地 積 8360.97平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 138万5546分の6496



(区分所有建物用1)

不 動 産 の 表 示		「物件目録」のとおり	
住 居 表 示		横須賀市長沢一丁目１４番Ａ－３０１号	
建 物		物件１	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類： ☐ 構 造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種 類： 構 造： 床面積： {		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
管理費等の状況	☒ 別紙回答書のとおり 管理費 円 修繕積立金 円 円 円 円	令和 年 月 日現在 } ☐ 滞納はない ☐ 滞納がある 令和 年 月分～ 年 月分 計 円 ☐ 不明	
管理費等照会先	明和地所コミュニティ株式会社		
その他の事項			
敷 地 権		符号１	
現 況 地 目	☒ 宅地（符号１ ） ☐ 公衆用道路（符号 ） ☐ （符号 ）		
形 状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
敷 地 権 の 種 類	☒ 所有権（符号１ ） ☐ 地上権（符号 ） ☐ 賃借権（符号 ） ☐ （符号 ）		
その他の事項			
執行官保管の仮 処 分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 [保管開始日 令和 年 月 日		
敷地権以外の土地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

回 答 書

(該当事項の□に「✓」印を付してください。)

1 管理費等の額及び滞納額は次のとおりです。

※管理規約、集会決議等で、区分所有法により特定承継人行使できる債権とされたものを記載してください。

令和 6 年 3 月 6 日現在

☒ 管理費	月額	10,010 円	☒ 滞納額	260,260 円
☒ 修繕積立金	月額	6,440 円	☒ 滞納額	166,790 円
☒ 駐車料	月額	5,000 円	☒ 滞納額	35,000 円
☐	月額	円	☐ 滞納額	円
☒ 損害金	年	14.6 %	☒ 金額	70,156 円
☒ 滞納期間	平成 4 年 2 月分～ 平成 6 年 3 月分 令和 令和			

2 上記 1 以外の特定承継人行使できない債権で、徴収されている費用は次のとおりです。

☐	月額	円	☐ 滞納額	円
☐	月額	円	☐ 滞納額	円
☐	月額	円	☐ 滞納額	円

3 管理費、修繕積立金以外について、特定承継人行使できる債権であることを定めた次の資料（コピー）を提出する。

☒管理規約 ☐議事録 ☐

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■マンション管理人	1 本件建物は、所有者が住居として使用していますが、1ヶ月位前から病気のため入院しているようです。 以 上

(執行官の意見用)

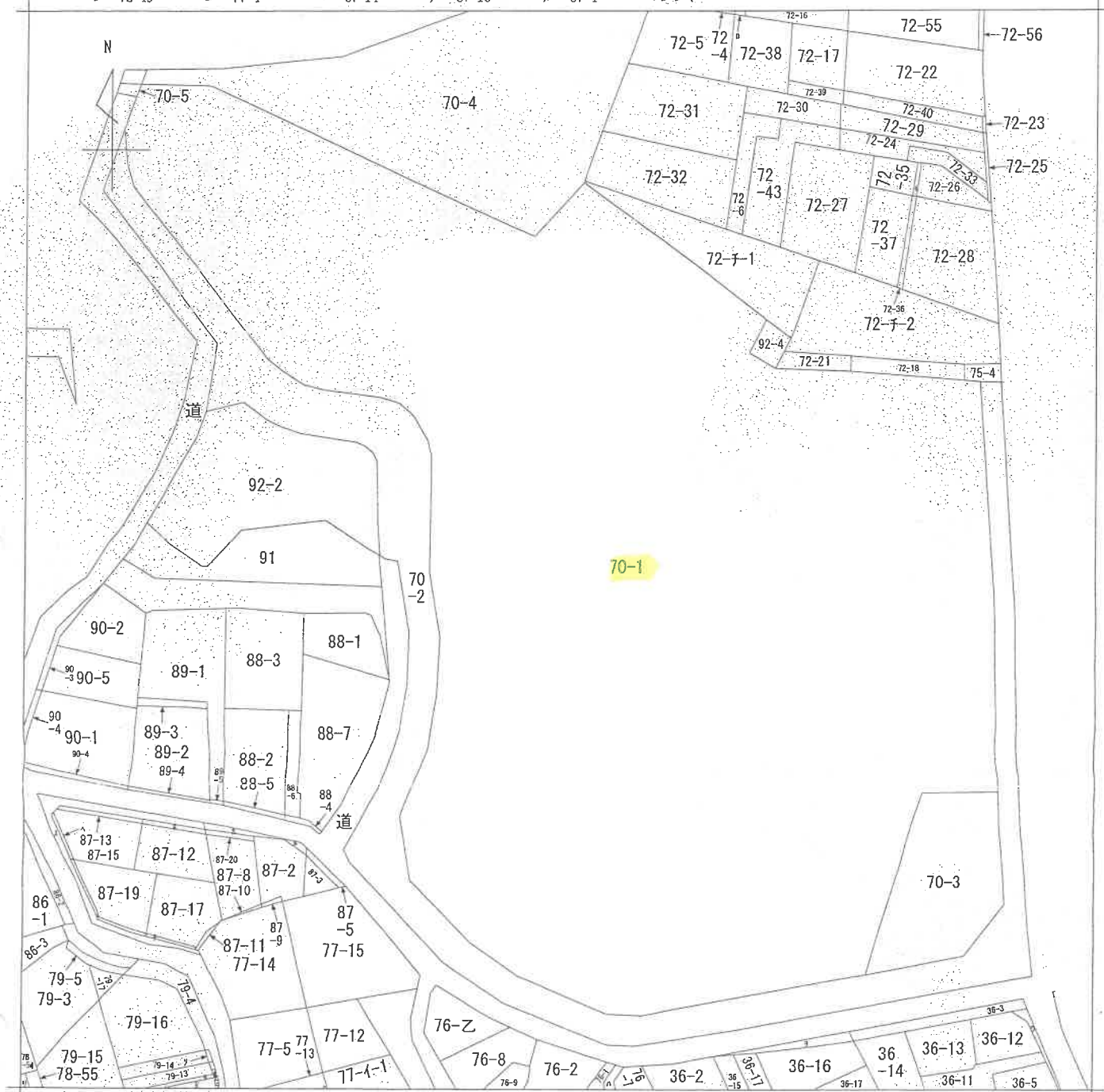
執行官の意見
1 関係人の陳述および立入調査の結果によれば、本件建物は、所有者が住居として使用していることが認められる。 2 室内は、玄関ドアや浴室、LDの壁にカビが発生している。LDの天井は壁紙が損傷している。LDの床板は剥がれているところがある。和室の襖は破れているところがある。キッチンの壁紙は汚れている。 3 当職は、目的物件所在地に3度臨場して通知書を差し置くなどしたが、占有者等から何らの連絡も得られなかった。 4 評価人の調査によれば、本件建物の敷地（物件1土地）は、東側と西側、南側で建築基準法上の道路である市道に接している。 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年 2月 4日(火) 11:30-11:40	横浜地方法務局 横須賀支局	記載事項証明書交付申請
令和7年 2月 6日(木) 14:00-14:10	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 施錠不在 通知書差置
令和7年 2月12日(水) 15:10-15:20	目的物件所在地	施錠不在 解錠予告通知書差置 外観調査 写真撮影
令和7年 3月 5日(水) : - :	書面照会 (FAX)	管理会社に照会書送付
令和7年 3月 5日(水) 14:30-15:20	目的物件所在地	立入調査(解錠) 写真撮影 マンション管理人から事情聴取 [評価人同行]
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和 7年 3月 5日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Aを立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

イ 72-34 ハ 76-6 ホ 87-1 ト 87-18 リ 78-53 ル 87-6
ロ 72-49 ニ 77-4 ヘ 87-14 チ 87-16 ス 87-4 ヅ つづく



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



A 長沢1丁目

請 求 部 分	所 在	横須賀市長沢一丁目				地 番	70番1			
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原 図)			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

令和6年11月7日
横浜地方法務局横須賀支局
登記官

請求番号：21-1
(1/2)

(6 枚目)

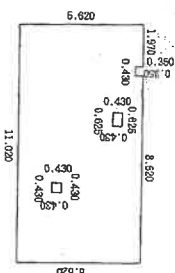
291028

各階平面図

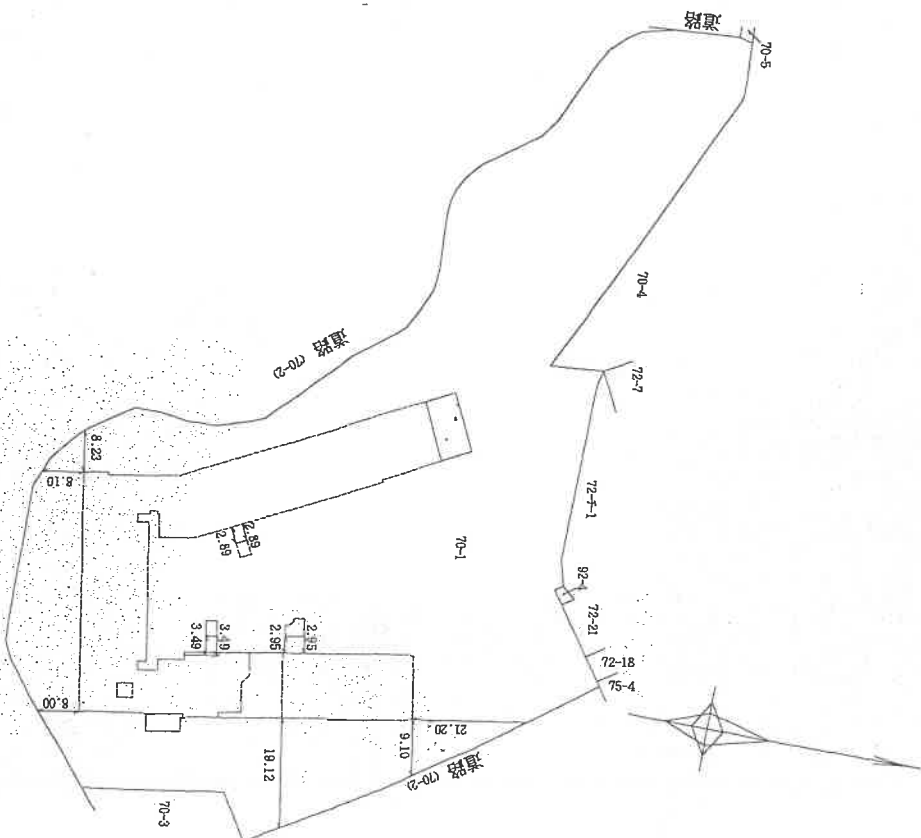
家屋番号	長沢一丁目70番1の1 -301
建物の所在	横須賀市長沢一丁目70番地1

本図面は、A3 判を A4 判に縮小したものである。

(7 枚目)



床面積合計	55.220 52.270 46.230 43.300 1.0	×××××	1.430 3.730 0.862 0.425 0	11111	1.074 2.040 4.440 2.664 1.500 -0.1	61.328250m ²
-------	---	-------	---------------------------------------	-------	---	-------------------------



建物の存する部分 3階

(日調連12)

(五) 試驗法

平成嘉祥年參月菴五日

作者

土地調查士
家屋

平成11年3月1日作製)

緒尺

$$\begin{array}{r} 1 \\ \hline 250 \end{array}$$

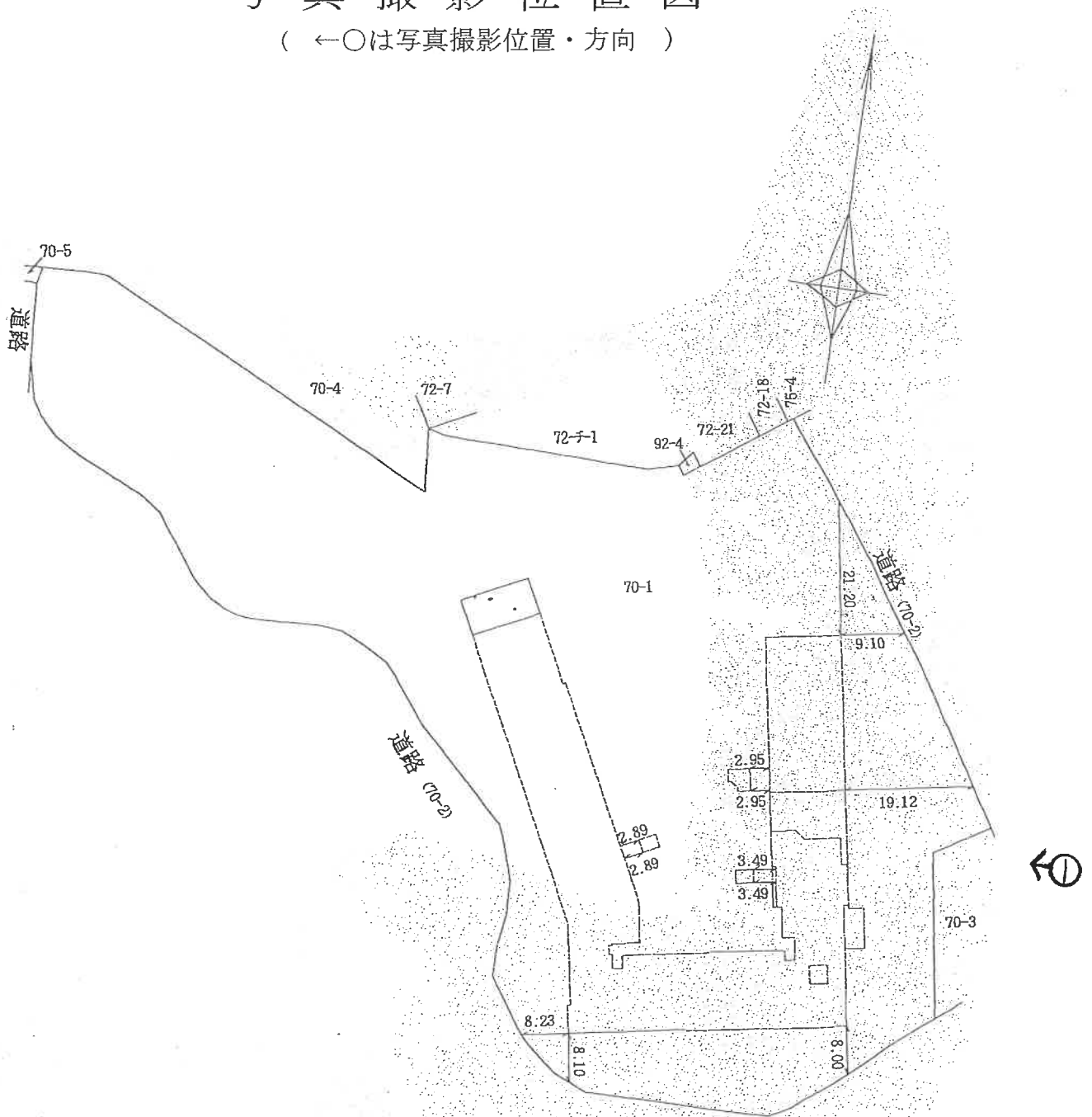
由 諸 人

縮尺

1000

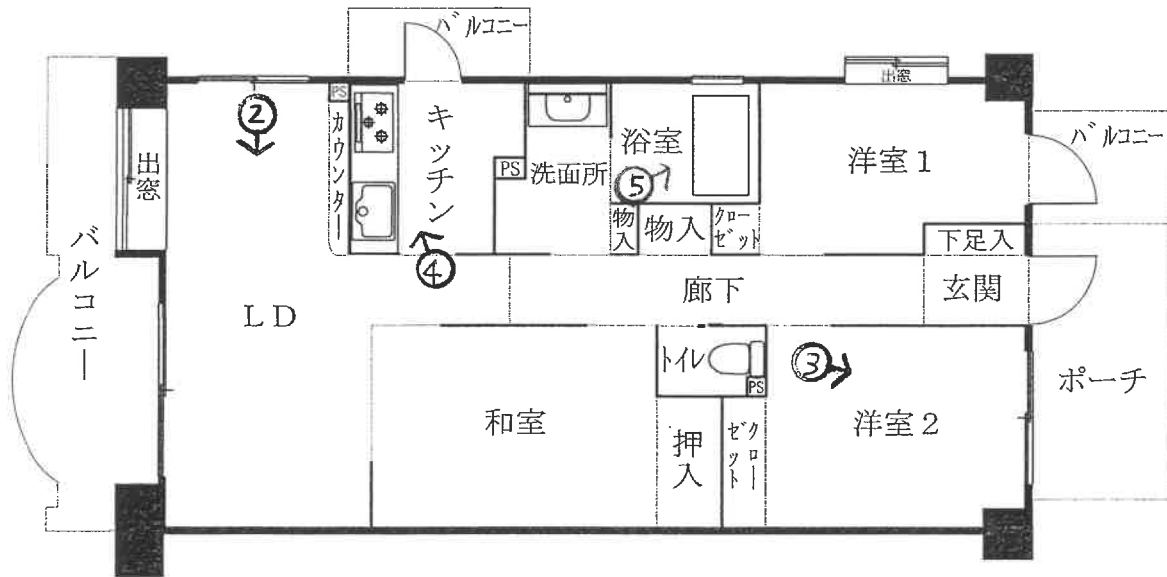
写真撮影位置図

(←○は写真撮影位置・方向)



概略間取図

(←○は写真撮影位置・方向)





1

本件一棟の建物の外観



2



3



4



5

余 白

令和6年(ケ)第 77 号
令和7年 3月 5日 現地調査
令和7年 3月19日 評 価

横浜地方裁判所横須賀支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
野路 好孝

第 1 評価額

物件番号	評 価 額
1	金 8, 3 9 0, 0 0 0 円

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	(住居表示) 長沢1-14-A-301
特 記 事 項		
なし		

*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市長沢一丁目70番地1

建物の名称 クリオ湘南長沢3番館A棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 長沢一丁目70番1の1の301

建物の名称 A-301

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 3階部分 61.32平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市長沢一丁目70番1

地 目 宅地

地 積 8360.97平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 138万5546分の6496



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通	京急久里浜線「京急長沢」駅の南方約600m（道路距離）	
付 近 の 状 況	一般住宅、共同住宅等が混在する住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制）	都 市 計 画 区 分	市街化区域
	用 途 地 域	第1種中高層住居専用地域
	建 蔽 率	60%
	容 積 率	200%
	防 火 規 制	準防火地域
	立地適正化計画	都市機能誘導区域外、居住誘導区域内（土砂災害特別警戒区域部分は居住誘導区域外）
	そ の 他 の 規 制	第1種高度地区 屋外広告物規制地域（第2種禁止地域） 宅地造成工事規制区域 埋蔵文化財包蔵地（消滅）（敷地の過半） 土砂災害警戒区域（敷地の北西側） 土砂災害特別警戒区域（敷地の北西側）
画 地 条 件 （規模，形状等）	規 模	8,360.97㎡（登記地積）
	形 状	不整形
	間 口 ・ 奥 行	間口約70m（東側）、奥行約118m
	地 勢	概ね平坦
接面道路の状況	東側・南側・西側で幅員約6.2mの市道（建築基準法第42条1項）に等高～数m高く約300m接面する。	
土地の利用状況等	対象専有部分を含む1棟の建物であるA棟及びB棟の敷地等として利用	
供 給 処 理 施 設	上水道	あり
	都市ガス	あり
	下水道	あり
敷 地 権 の 表 示	敷地権の種類	所有権
	敷地権の割合	1,385,546分の6,496
特 記 事 項	◇本件土地には対象専有部分を含むA棟のほかB棟が存している。A棟とB棟は別々に建築確認を行っている。 ◇地理院地図（国土地理院）によれば、本物件の北方付近を関東大地震の断層が通っている。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	クリオ湘南長沢3番館A棟	
建物の用途	住宅（総戸数163戸）（登記記載）	
建築時期及び経済的 残存耐用年数	建築年月日 経過年数 経済的残存耐用年数	平成11年1月27日（登記記載） 約27年 約23年
構造・延床面積	鉄筋コンクリート造7階建 延べ 12,394.28㎡	
仕様	屋根：陸屋根 外壁：タイル貼	
設備	エレベーター、オートロック、集合郵便受、ゴミ置場、消防設備、管理事務室、集会室、駐車場、自転車置場等	
建物の品等	使用資材 施工	普通 普通
管理の形態等	管理組合 管理方式 管理会社 管理形態	あり 委託 明和地所コミュニティ株式会社 日勤
管理の状況	普通	
特記事項	◇本件一棟の建物は、第1種高度地区の高さ制限（最高限度15m）を超えているが、高度地区が指定された平成16年以前に建築され、完了検査を経たものである。再建築に当たっては、計画内容により横須賀市の「高度地区の適用緩和及び適用除外に関する認定基準」が適用される可能性がある。	

(2) 専有部分の概要

構	造	鉄筋コンクリート造1階建		
位	置	3階(A-301号室)・角部屋 主要開口部の方位：西向き		
床	面	積	61.32㎡（登記面積）	
間	取	り	3 L D K	
バルコニー等	14.81㎡（分譲時カタログ記載）			
仕	様	天 井 床 内 壁 設 備	ビニールクロス貼等 フローリング、畳等 ビニールクロス貼等 浴室、トイレ、キッチン等	
保守管理の状態		劣る		
管 理 費 等		管理会社の回答によれば下記のとおり。 令和7年3月6日現在		
			月 額	滞 納 額
		管 理 費	10,010 円	260,260 円
		修 繕 積 立 金	6,440 円	166,790 円
		そ の 他	駐 車 料 5,000 円	35,000 円
		備 考	遅延損害金年 14.6% 70,156 円	
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等		令和7年3月5日：内部立入調査 所有者が占有している。		
特 記 事 項		◇玄関ドアや浴室、LDの壁にカビが発生している。LDの天井は壁紙が損傷している。LDの床板は剥がれているところがある。和室の襖は破れているところがある。キッチンの壁紙は汚れている。		

第5 評価額算出の過程

本件においては積算価格、比準価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

1 積算価格の試算

建物の価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を試算した。

(1) 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡)	専有面積 (㎡)	専有率	現 価 率	建 物 価 格 (円)
300,000	×61.32	÷0.88	×0.37	=7,730,000

専有率：共用部分も含む現況床面積に対する割合

現価率：経過年数 27 年、経済的残存耐用年数 23 年、

観察減価率(中古マンションの市場性等含む) 20%

：耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり
査定した。

$$\text{現価率} = \frac{\text{経済的残存耐用年数 23 年}}{(\text{経過年数 27 年} + \text{経済的残存耐用年数 23 年})} \times (1 - 0.2) = 0.37$$

(2) 敷地権価格（符号 1 の土地）

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	敷地権割合	敷地権価格 (円)
101,000	×1.1	111,000	×8,360.97	×1.0	$\times \frac{6,496}{1,385,546}$	= 4,350,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示地 横須賀一8

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{地価公示価格} & & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & \\
 115,000 \text{ 円/㎡} & \times & \frac{100.2}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{114} & = & 101,000 \text{ 円/㎡}
 \end{array}$$

◇時点修正：令和 7 年 1 月 1 日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：地価公示地は標準的画地で補正の必要はない。

◇地域格差：地価公示地の所在する地域は対象地域に比べ街路条件、接近条件、環境条件等の総合格差で上記のとおり。

個別格差：三方路、形状、マンション適地等の総合格差で上記のとおり。

地積：登記数量

建付減価：建付減価率を 0%と判定した。

敷地権割合：登記上の敷地権割合による。

(3) 積算価格（敷地権付建物の価格）

前記で求めた基礎となる建物価格と敷地権価格を合算した額に、所要の修正を行った上、積算価格を求めた。

建物価格（円）	敷地権価格（円）	個別格差 （階層・位置・品等程度）	積算価格（円）
7,730,000	+4,350,000	×1.00	= 12,080,000

個別格差：階層別補正、位置別補正などの総合格差で上記のとおり。

階層別補正：1.00（3階）

位置別補正：1.00（角部屋、西向き）

その他補正：1.00（なし）

相乗積 $1.00 \times 1.00 \times 1.00 = 1.00$

2 比準価格の試算

基準階の比準 価格（円/㎡）	個別格差 （階層・位置・品等程度）	その他の 個別格差	専有面積 （㎡）	比準価格(円)
260,000	×1.00	×0.9	×61.32	=14,350,000

基準階の比準価格：近隣地域・同一需給圏内の類似地域等にある同類型の区分所有建物の取引事例等を収集・分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、基準階専有部分の1㎡当たりの比準価格を査定した。

個別格差：積算価格の個別格差に同じ。

その他の個別格差：専有部分の汚破損等の状態を考慮した。

3 収益価格（DCF法による）

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow 法）による価格を以下のとおり査定した。

DCF法による価格査定表

（この表で採用している数字や指数は確定値ではなく、且つ買受人に保証しているものでもない）

3年間の 有効純収 益現価の 合計 (円)	正味復帰価格の現価					DCF法 による価格 (円)
	4年目期首 有効純収益 (円)	最終 還元 利回 り	3年目期末 復帰価格 (円) $\text{イ} \div \text{ウ} \times (1 - 0.03)$ ※1 エ	複利 現価率 ※2 (7.7%) オ	正味復帰 価格の現価 (円) エ×オ カ	
ア	イ	ウ				ア+カ キ
920,934 (12.4%)	684,654	8.2 %	8,098,956 =8,100,000	0.8005	6,484,050 (87.6%)	7,404,984 =7,400,000 (100%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率：複利現価率に用いる還元利回りは一般市場における収益物件の標準的な還元利回りを基準として決定した。

ア：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の正味純収益を現在価値に割り引いた額の合計である。

イ：保有期間末（第4期期首）の正味純収益である。売却準備完了後の目的物件の収益力を明示している。

ウ：4年目の正味純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに目的物件の個別リスクを考慮して査定した。

エ：4年目の正味純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から目的物件の売却に伴う仲介手数料相当額を控除した額である。

オ：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ：売却予測価格の手取り価格に複利現価率を乗じて（割り引いて）求めた売却予測価格（手取り価格）の現在価値である。

キ：保有期間中の正味純収益の現価の合計（ア）に売却予測価格の現価（カ）を合算して、目的物件のDCF法による収益価格を結論付けている。

4 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

以上により積算価格、比準価格、収益価格が求められた。マンション取引が多くみられることから、市場の実勢を反映した比準価格を重視し、積算価格を関連づけ、収益価格を参考として所要の調整を行ったうえ、調整後の価格を以下のとおり求めた。

加重平均割合 積算価格：40 比準価格：50 収益価格：10

	占有減価修正前の 試算価格（円）	占有減価修正	試算価格（円）
積算価格	12,080,000	×1.00	= 12,080,000
比準価格	14,350,000	×1.00	= 14,350,000
収益価格	7,400,000		
調整後の価格			12,750,000

占有減価修正：なし

(2) 評価額の判定

調整後の価格 （円）	市場性 修正	競売市場 修正	滞納管理費 等相当額の 減価	その他の控 除減価（敷 金等）（円）	評 価 額 （円）
12,750,000	×1.0	×0.7	×0.94	— 0	=8,390,000

市場性修正：なし

競売市場修正：評価条件記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

滞納管理費等相当額の減価：滞納管理費等の控除割合は、管理費・修繕積立金滞納額の元本のみを基礎に6%と求めた。

その他の控除減価（敷金等）：なし

第 6 参考価格資料

1 地価公示：横須賀－8

所 在：横須賀市長沢 2 丁目 755 番 5 「長沢 2-4-22」

価 格：115,000 円／m²

位 置：京急久里浜線「京急長沢」駅約 800m

価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日

地 積：185 m²

供給処理施設：水道、下水

接 面 道 路：北側 5.5m 市道

用 途 指 定 等：第 1 種住居地域（建蔽率 60%，容積率 200%）

準防火地域

地 域 の 概 要：一般住宅の中に空地等が見られる住宅地域

2 固定資産税評価額（令和 6 年度）

物件 1（建物） 4,806,800 円

符号 1（土地） 418,132,100 円

（敷地権の割合 1,385,546 分の 6,496）

第 7 附属資料の表示

位置図

公図写（A3 判から A4 判へ縮小）

建物図面写・各階平面図写（A3 判から A4 判へ縮小）

間取図

以 上



100m

(C)2022 MAPPLE, Inc.

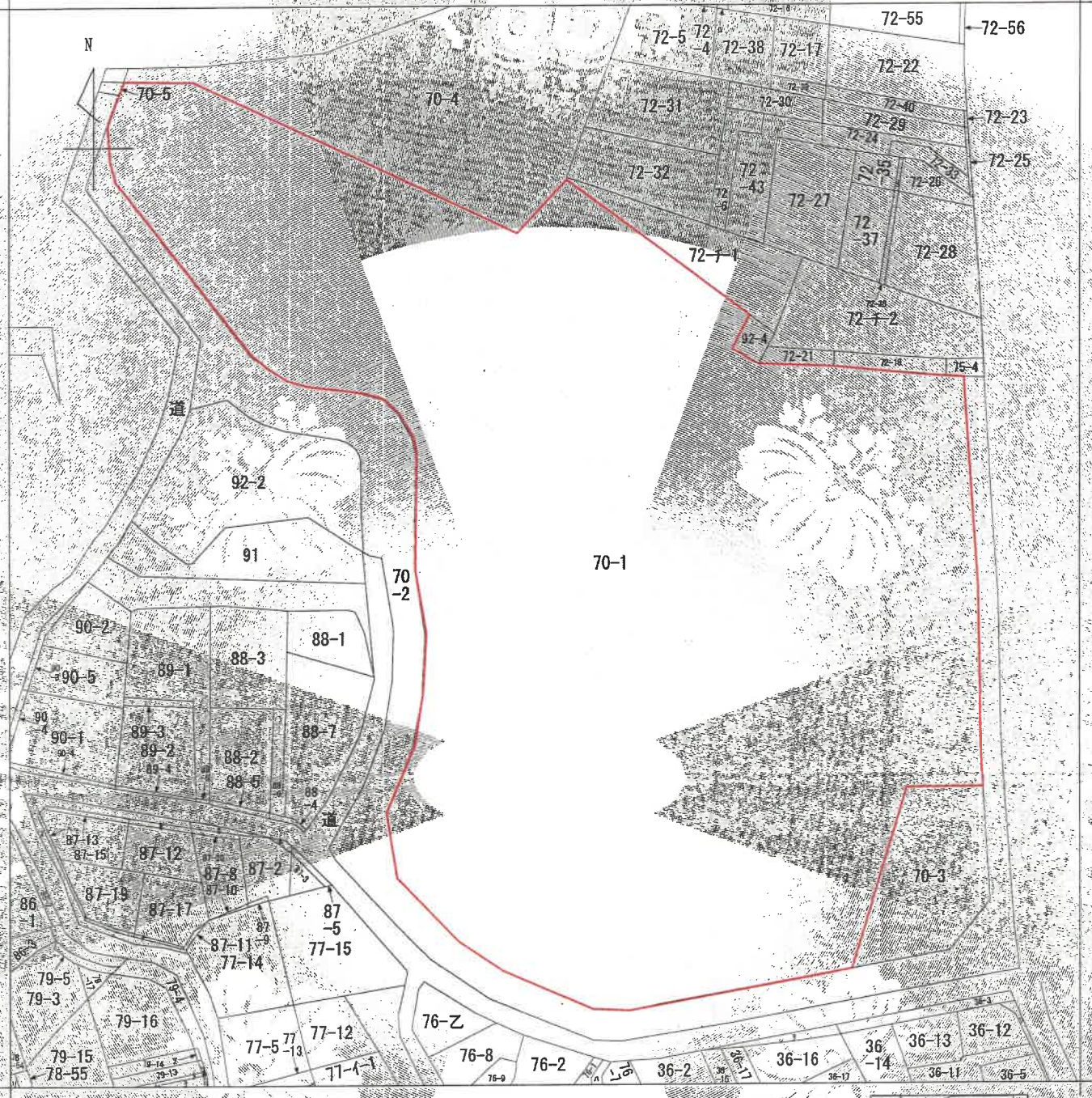
1 : 7,000 相当

地図上の1センチは 約 70 メートル

公図写

(A3判からA4判へ縮小)

イ 72-34 ハ 76-6 ホ 87-1 ニ 87-18 ヘ 78-53 ツ 87-6
ロ 72-49 ニ 77-4 ヘ 87-14 ツ 87-16 ヘ 87-4



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求 部分	所 在	横須賀市長沢一丁目				地 番	70番1			
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座標系 番号 又は 記号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年月日					備 付 年月日 (原図)			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年11月7日
横浜地方方法務局横須賀支局
登記官

請求番号：21-1
(1/2)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年11月7日 横浜地方方法務局横須賀支局

令和6年11月7日

横浜地方法務局横須賀支局

登記官

16

建物図面写・各階平面図写
(A3判からA4判へ縮小)

平成壹拾年參月壹五日

(長源納)

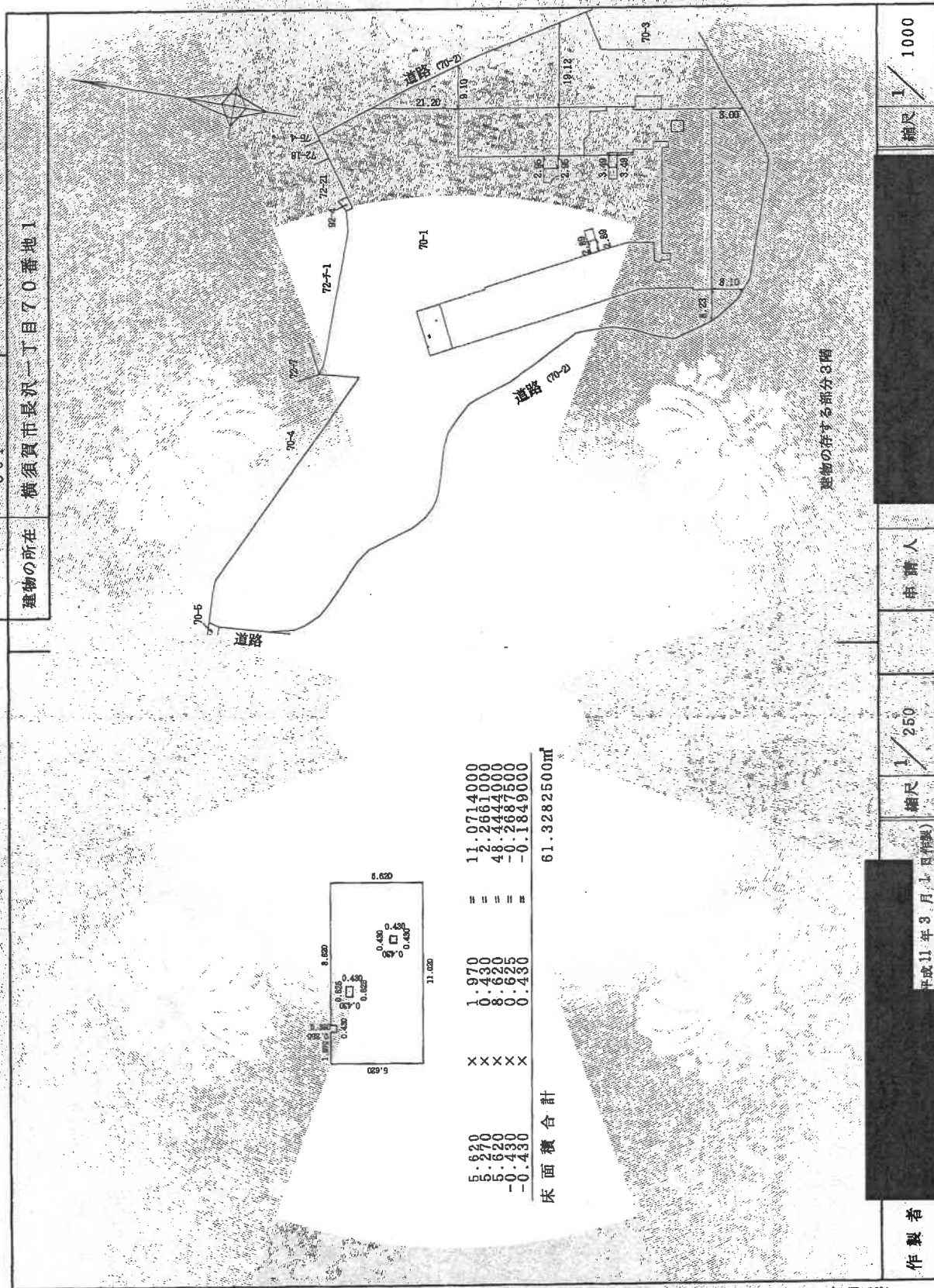
面圖
圖面
物平
建各

家屋番号
長沢一丁目70番1の1
-301

横須賀市長沢一丁目70番地1

各階平面圖

291028



(田經地12)

作者

平成11年3月1日(作製)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/1000

請求番号: 21-3

間取図

